

## 2012年（平成24年）度 第5回理事会議事録

日時：2012年（平成24年）12月15日（土）14:05～16:45

場所：八重洲ダイビル第2会議室

出席者：高田邦昭（理事長）、牛木辰男、岡部繁男、河田光博、渡辺雅彦（以上、常務理事）、青山裕彦、井関尚一、大野伸一、小路武彦、小林 繁、千田隆夫、仙波恵美子、高野吉郎、寺島俊雄、福井義浩、松村譲児（以上、理事）、八木沼洋行（以上、監事）、寺田純雄、仲嶋一範（以上常任幹事）、天野恵子、中村 聡（以上、口腔保健協会）欠席者：佐藤洋一（理事）、相磯貞和（監事）、竹田 扇（常任幹事）

### I. 議事録署名人の選任

議事録署名人として、高野吉郎、松村譲児両理事を推薦する旨の提案がなされ、承認された。

### II. 会議記録の確認

- (1) 2012年（平成24年）度第2回理事会（平成24年3月25日開催）議事録（案）
- (2) 2012年（平成24年）度総会（平成24年3月27日開催）議事録（案）
- (3) 2012年（平成24年）度第3回理事会（平成24年8月14-21日開催）議事録（案）
- (4) 2012年（平成24年）度第4回理事会（平成24年9月8-18日開催）議事録（案）

### III. 報告事項

#### 1. 庶務報告（岡部庶務担当理事）

- (1) 教授就任による学術評議員の承認について  
4件の申請があり、全員が有資格者であることの確認が行われた。
- (2) 持ち回り理事会結果について  
メール会議の形で実施された第3、4回理事会の結果確認が行われた。
- (3) 申請による学術評議員について  
12月15日現在の申請状況の報告が行われた。
- (4) 一般社団法人移行について  
平成25年1月4日に新法人登記予定であり、その後のスケジュールの概要が説明された。高田理事長よりワーキンググループと総会における決議への学会員の協力に関して謝意が表明された。
- (5) 男女共同参画学協会連絡会報告  
資料に基づき第3回大規模アンケートへの協力状況、総会・全国学術集会におけるワークショップ開催予定、資料集用原稿の確認について紹介があった。仙波理事よりワークショップでの基調講演演者として日本大学の坪久子氏を予定していること、学会員の積極的な参加を要請したいこと、ワークショップ演者への旅費の援助につき謝意が表明された。
- (6) 脳科学関連学会連合報告  
資料に基づき平成24年7月1日に発足したこと、及び岡部常務理事が将来構想委員会委員長に選任されたことが報告された。
- (7) 次期役員選挙結果について  
資料に基づき説明があった。
- (8) サージカルトレーニングについて  
資料に基づき外科学会作成の実施報告、経理報告案について解剖学会からの要望に対応した内容となっていることが確認され、サージカルトレーニングの実施自体は任意であるが、実施する場合には報告書提出を要請することとした。実際の運用につき意見交換があった。
- (9) その他  
特になし。

#### 2. 編集報告（渡辺編集担当理事）

- (1) 平成25年度以降の刊行スケジュールについて  
資料に基づき、解剖学雑誌の刊行回数が年4回から3回へ変更となること、ASIの刊行予定について被引用率向上を企図し12月発行分を1月発行に変更することにつき報告があった。また刊行予定の変更に伴い、トラベルアワードの募集時期が3か月程度早くなる旨説明があった。
- (2) 科研費申請について  
資料に基づき、今年度申請分からの変更点について説明があった。採択されるためには国際化に関する新たな取り組みとオープンアクセス化支援が要求されているが、既に国際的

な投稿が相当数あり、オープンアクセス化後は継続的な学会予算が必要となることから今回は申請見送りが妥当との説明があった。

- (3) その他  
特になし。
3. 企画・渉外報告（河田企画・渉外担当理事）
  - (1) 平成24年度奨励賞・解剖組織技術士功労賞について  
標記2件の賞の申請状況について資料をもとに報告があった。
  - (2) 2013（平成25）年度総会・全国学術集会準備状況について  
資料に基づき説明があった。
  - (3) 2016（平成28）年度総会・全国学術集会開催校について  
福島県立医科大学が開催校として立候補している旨の説明があった。小林理事より開催校決定時期につき質問があり、次の総会で決定予定の旨、確認された。
  - (4) 2014年（平成26）年度総会・全国学術集会開催日程について  
2014年3月27日～29日に自治医科大学の主催で同校構内での開催となることが報告された。
  - (5) 一級技術士審査結果について  
資料に基づき説明があり、1名の応募者について資格有りとして認定した旨の連絡が解剖組織技術士資格審査委員会よりあったことが報告された。
  - (6) 二級技術士審査結果について  
資料に基づき説明があり、3名の応募者について資格有りとして認定した旨の連絡が解剖組織技術士資格審査委員会よりあったことが報告された。
  - (7) 日本医学会報告  
資料に基づき一般社団法人化に伴う分担金負担の増額に関する状況報告があり、今後基礎医学系学会の活性化につながる活動を他の基礎系学会と連携の上要求し、生命系・医学系としてまとめて意見表明を行う場としての活用を目指す方針につき説明があった。小林理事より一般社団法人化に関する医師会との関係につき質問があり、今後の経緯に伴い随時対応を検討することが確認された。
  - (8) 生物科学学会連合報告  
解剖学会代表は欠席したが、議事内容につき報告があった。代表選考があり浅島誠氏が再任されたこと、活動報告、規約変更と運営費増額につき説明があった。
  - (9) その他  
特になし。
4. 会計報告（牛木会計担当理事）
  - (1) 支部学術集会決算について  
東北・北海道連合支部、関東支部の決算について報告があった。
  - (2) 2012（平成24）年度総会・全国学術集会収支決算について  
本大会の収支決算が確定し、残余金が学会に還付されたことが報告された。残余金は特別事業積立金に組み入れる方針につき会頭の大野理事の了承を確認した。
  - (3) 平成24年度中間決算書について  
11月30日現在の中間決算について資料をもとに説明があった。小林理事より解剖学振興基金会計の扱いについて質問があり、来年度以降一般会計へ一本化する方針につき説明があった。
  - (4) 全国学術集会運営マニュアルについて  
実態に即した更新を行った旨報告があった。仙波理事より若干の語句変更の意見があり、修正することとした。
  - (5) その他  
特になし。

#### IV. 審議事項

1. 名誉会員・永年会員の推薦について  
資料に基づき、名誉会員、永年会員の双方について推薦候補者リストの確認の要請があった。
2. 事務委託契約について  
口腔保健協会からの平成25年度の事務委託再契約に関する書類が提示、審議され、承認された。
3. 平成25年度事業計画案について  
資料に基づき説明があった。牛木常務理事より平成25年9月開催予定の国際形態科学シンポジウムへの協力要請の提案があった。審議の上、承認された。

4. 平成25年度仮予算書案について

資料に基づき予算書様式の変更につき説明があった。寺島、大野、小路、高野、仙波、小林各理事より支部学術集会会計について質疑があり、関連手続きにつきマニュアルを支部学術集会担当者に配布することとした。審議の結果、承認された。

5. 一般社団法人化に伴う各種規約改正について

資料に基づき定款の変更に伴う法規変更の必要性について説明があり、修正点の指摘の要請があった。福井理事より監事の選出細則につき質疑があり、高野、福井各理事より特別委員会の設置規定の扱いにつき議論があった。今後改訂を含めて検討することとなった。

6. その他

次回理事会（新旧合同）は平成25年2月9日（土）八重洲ダイビル第2会議室において14:00～16:30の日程で開催することが承認された。

上記の2012年（平成24年）度 第5回理事会の議決および確認事項を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人はここに記名押印する。

2013年（平成25年）2月9日

社団法人 日本解剖学会

議長

署名人

署名人